

文京区、訪日客に対応する商店に補助金 ハラル認証など対象

2016/8/30 7:00



保存



印刷

その他▼

東京都文京区は9月、訪日外国人(インバウンド)を迎える環境を整備する商店向けの補助制度を創設する。イスラム教の戒律に沿ったハラル対応などを対象に、最大5万円まで費用の半額を補助する。飲食店や小売店などの「おもてなし」能力を高め、増加するインバウンドを取り込む。

「文京ウェルカム商店街事業補助金」は9月から申請を受け付ける。ハラル認証取得の際に必要な申請費用のほか、飲食店のメニューや店舗の看板、ウェブサイトなどの多言語化にかかる費用が対象となる。事業費は150万円で、補助件数は30件を予定している。

区はこのほど外国人のおもてなしに関するセミナーも開催。区内の商店が外国人観光客への接客やハラル認証のポイントについて、民間の経営コンサルタントによる講義を受けた。